

各自の目標をクラウド上で共有し、互いの意欲を高める

<期待される効果>

【児童・生徒】○クラウド上で個々の目標を共有することで、同じ目標をもった他者と協力でき、学習意欲を高めることができる。

【教師】○個々の目標に応じた指導ができる。

<学習場面>

目標を書き込み、
全体で共有



<機能・ツール>

【協働】

Google : Jamboard

□イ□ : 提出箱

【投稿】

M365 : 投稿・コメント

<モデル事例>

○前転や後転など複数の技について学習する。

○体育のマット運動等で、各自がどの技を目標にするのかをクラウドに書き込む。

○クラウドの共有機能で、各自の目標を共有する。

<ポイント>

○運動するための時間を確保するために、目標を簡単に書き込めるようフォーマットを工夫する。

<注意点>

○運動量確保のために、時間をかけずに書き込めるような工夫が必要である。



<ハッシュタグ>

#協働学習 #投稿機能 #ファイル共有 #学びに向かう力、人間性等 #初級